

言葉の力

狛江市立
狛江第五小学校
5年 清水 菜子

1 研究の動機

日本では昔から言霊という言葉がある。言霊とは、良い言葉をかけると良いことがおこり、悪い言葉をかけると悪いことがおこるという不思議な力をもっていることをいう。

言霊は実在するのか？

人は良い言葉をかけられると良い気持ちになる。
また、悪い言葉をかけられると悪い気持ちになる。
この結果を目で見えるようにするために、
玉子に声かけをして、どう変化があるのかを、
調べてみることにした。

2 予想

良い言葉をかける方は長持ちする。
悪い言葉をかける方は早くくさる。

3 研究の方法

同じ容器を2つ用意し、新しい玉子を7つずつ容器に入れる。それぞれの容器を冷そう庫に同じ所に入れて毎日良い言葉をかける玉子には良い言葉、悪い言葉をかける玉子には悪い言葉をそれぞれ1分ずつ気持ちをこめて声かけをする。そして必ず冷そう庫から玉子を取り出したとき、写真をとる。

見るところ

- ① 形 ② 色 ③ におい

声かけた言葉

- ① 良 かわいい、大好き、キレ など プラスな言葉
② 悪 大きらい、ウケイ、かわくない など マイナスな言葉





4 実験の結果

①~③ まつ(形)色(色)におい(味)変化なし
(1日目~3日目)

④ (形)色(色)変化なし
(4日目) におい(味) 変(変)ないにおい(味)
(良) あま(甘)いにおい(味)

⑤ (形) (変) 黄(黄)みがわ(わ)れた。
(5日目) (良) 変(変)化なし
(色) (悪) に(に)ご(ご)って(て)きた
(良) 黄(黄)みの色(色)が(が)こ(こ)く(く)全(全)体(体)的(的)に(に)つ(つ)や(や)が(が)で(で)て(て)きた
(におい) (悪) 生(生)ぐ(ぐ)さい(さい)
(良) あま(甘)いにおい(味)

⑥ (形) (変) 黄(黄)みが(が)も(も)と(と)わ(わ)れた。
(6日目) (良) 変(変)化なし
(色) (悪) つ(つ)や(や)が(が)な(な)く(く)く(く)す(す)ん(ん)で(で)きた。
(良) 黄(黄)みの色(色)が(が)こ(こ)く(く)な(な)り(り)て(て)ま(ま)た(た)さら(さら)に(に)つ(つ)や(や)が(が)で(で)て(て)きた。
(におい) (悪) 生(生)ぐ(ぐ)さい(さい)
(良) あま(甘)いにおい(味)

⑦ (形) (悪) 黄(黄)みが(が)分(分)離(離)し(し)、白(白)み(み)と(と)黄(黄)みの区(区)別(別)が(が)な(な)く(く)な(な)った。
(16日目) (良) 白(白)み(み)と(と)黄(黄)みの区(区)別(別)が(が)あ(あ)り(り)、黄(黄)みが(が)も(も)り(り)上(上)が(が)っ(っ)て(て)る。
(色) (悪) に(に)ご(ご)っ(っ)て(て)い(い)る
(良) 全(全)体(体)的(的)に(に)つ(つ)や(や)が(が)あ(あ)る。
(におい) (悪) く(く)さ(さ)っ(っ)て(て)ま(ま)た(た)よ(よ)う(う)な(な)におい(味)
(良) あま(甘)いにおい(味)

5 分かったこと

玉子の変化は約1週間で明確に差が出た。悪い言葉を使った玉子は手でさわっていいのに、言葉の力だけで黄みかわれた。言葉には発した言葉ごおりの結果を表す不思議な力があると考えた。

7 この実験を経て

この実験では日本語の言葉をかけて、言霊が実在するかを調べた。なので今度から英語でも言霊は実在するか？結果が出るかを調べてみたいと思った。

6

石研究のまとめ

言霊は実在した。良い言葉を使った玉子は声かけをするたびにつやが出て、バニラのよ様なあまい香りになった。悪い言葉を使った玉子は生ぐさいにおいになり、見た目がだんたんにごろごろしていた。このことから、言葉には目に見えない不思議な力があると思った。私は幸せな言葉を使うことを意識して、幸せを引き寄せたいと思った。